

講座詳細

製造のプロを目指す人のための めっき加工

UNIT1 めっきとは
講義スライド

「めっき」とは

「めっき」とは何でしょうか？

表面処理の一種



材料の表面に金属の皮膜をつけることを「めっき」と言います。世の中には様々なものが「めっき」化されています。元々は鍍金（とくごん）と呼ばれていた。

1/23

UNIT1 めっきとは
講義スライド

「めっき」とは

「めっき」の特長①

金属の種類が多彩
「めっき」の種類はニッケル、金、銀、銅や合金「めっき」等様々な金属の種類があります。

様々な素材に対応が可能
鉄や銅等の金属だけでなくプラスチックやセラミック等様々な素材に対して「めっき」ができます。

仕上がりが多彩
添加剤等を工夫することにより様々な外観に仕上げることができます。
例) カラーめっき加工 等

10/23

講座の内容解説

「めっき」のお仕事で働いている人やこれから働く人に向けた講座です。めっきをする目的からどのような時にどのようなめっきを選択するかを理解することができる内容になっています。

派遣スタッフが作業をしているだけでは学ぶことができないめっきの基本を押さえる講座です。

ココがキャリアアップに繋がる！

めっきの基本となるめっきの目的や、それぞれのめっきの特性、めっきの生産方式などを学ぶことができます。めっきの基本を押さえることでどのような品物にどのようなめっきをすべきかの、おおよその判断ができるようになります。また、不良発生時の原因も現場で発見することができるようになります。以上は大切な知識であり、講座を通して業務品質を向上することができます。

■ カテゴリ：職能別訓練

■ 講義タイトルと学習時間

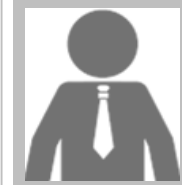
| 講義タイトル | 学習時間(分) |
|------------------------|---------|
| UNIT1 めっきとは | 30 |
| UNIT1 確認テスト | 10 |
| UNIT2 めっきの目的と種類、めっきの工程 | 30 |
| UNIT2 確認テスト | 10 |
| UNIT3 めっきの工程、めっきの品質 | 30 |
| UNIT3 確認テスト | 10 |

■ 学習時間：合計2時間

Point

- めっきの基礎を学ぶことができる
- 目的に合わせためっき方法を選択できるようになる
- めっき不良発生時に原因を推測することができるようになる

担当者様のご意見



実際の業務内容に沿った学習を行うことが出来、スタッフのレベルアップにつながっています。